

ConMasManager

Webhook通知設定 操作説明書

2024.11.20

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2022-4-20	V8.0	--	初版を発行しました。
2024-2-21	V8.1.24020	P27	CSVダウンロードの件数制限について説明を追加しました。
2024-11-20	V8.1.24110	P8-13	Webhook通知先“一般”の場合のアプリケーション連携設定について、説明を追加しました。
		P15,16	Webhook通知先“一般”の場合のパラメーターの追加・削除について、説明を追加しました。

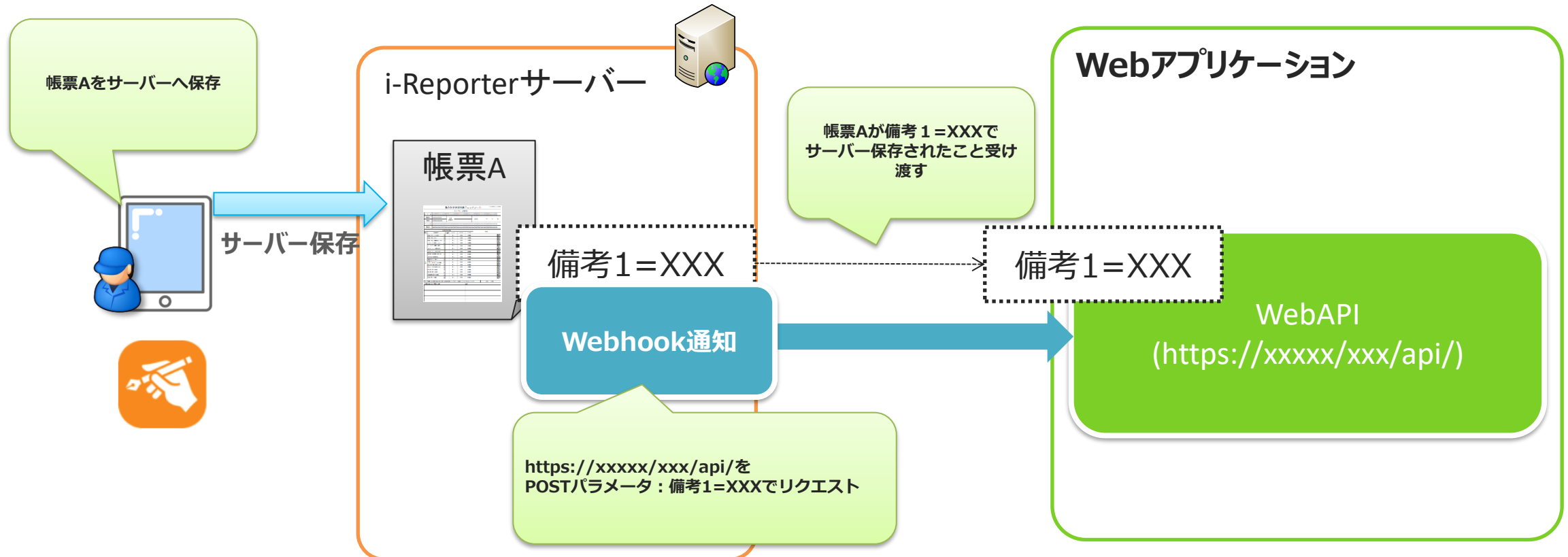
目次

• Webhook通知 機能概要	4
• 通知のタイミング	5
• 設定の流れ	6
• [基本設定] Webhook通知設定	7
• [基本設定] アプリケーション連携設定	8
• [基本設定] Webhookパラメーター	10
• [基本設定] Webhookパラメーターの追加、削除	11
• [基本設定] Webhookパラメーターの注意点	13
• [基本設定] 各通知のOn/Off設定	14
• [基本設定] 各通知で使用できるWebhookパラメーター対応表	15
• [定義設定] 帳票定義への通知設定	16
• [定義設定] 帳票定義に編集保存、完了通知を設定	17
• [定義設定] 帳票定義に申請、差戻、承認通知を設定	18
• [定義設定] 帳票定義に変更通知を設定	19
• [定義設定] 変更通知の条件設定	20
• [定義設定] 変更通知条件 ① - キーワード条件	21
• [定義設定] 変更通知条件 ② - 範囲条件	22
• [定義設定] 変更通知条件 ③ - チェック条件	23
• [定義設定] 変更通知条件 ④ - 選択条件	24
• [定義設定] 変更通知条件 ⑤ - 複数選択条件	25
• [帳票設定] 入力帳票へのWebhook通知設定	26
• [帳票設定] 入力帳票の編集保存、完了通知設定を変更	27
• [帳票設定] 入力帳票の申請、差戻、変更通知設定を変更	28
• 送信履歴	29

Webhook通知 機能概要

i-Reporter運用で発生する各種通知（帳票のサーバー保存、承認クラスターの申請、差戻、承認など）のタイミングで任意のURLを要求できる機能です。

Webhook機能を使って、他のWebアプリケーションへi-Reporterの帳票情報を渡すなどのシステム連携ができます。



通知のタイミング

■ 申請・差戻・承認通知

「承認クラスター」を申請・差戻・承認に変更した時にWebhook通知します。

■ 編集保存通知

i-Reporterアプリより入力帳票を「サーバーへ保存し編集継続」、「サーバーへ保存し編集終了」した時にWebhook通知します。

■ 完了通知

入力帳票を「完了保存」した時にWebhook通知します。

■ 変更通知

クラスターの入力値が変更された時に、Webhook通知します。

※入力値が特定の条件になった場合にだけ通知するよう設定することができます。

■ 端末申請・承認通知

端末登録の申請・承認の各タイミングでWebhook通知します。

■ 定義申請・差戻・承認通知

帳票定義の公開における申請・差戻・承認の各タイミングでWebhook通知します。

■ スケジュール登録通知

ユーザー別の作業スケジュールの登録・変更の各タイミングでWebhook通知します。

設定の流れ

[基本設定] システム管理のWebhook通知設定でアプリケーション連携設定、各通知のOn/Off設定を行う

必須



編集保存、完了、申請、差戻、承認、変更通知の場合

端末申請、端末承認、定義申請、定義差戻、定義承認、スケジュール登録通知

設定完了



[定義設定] 帳票定義に通知設定・通知条件を設定する

必須

設定完了



[帳票設定] 入力帳票単位に通知設定・通知条件を編集する

設定完了

[基本設定] Webhook通知設定

システム管理 - Webhook通知設定で”+”をクリックし”アプリケーション連携設定”を追加します。

① 「システム管理」メニューをクリック

② 「Webhook通知設定」をクリック

③ 「追加」をクリック

④ アプリケーション連携設定の「編集」をクリック

④ アプリケーション連携設定編集画面が開きます。

Webhook通知先	Webhook URL	設定名称
その他	https://webhook.site/cef2f845-aabe-4915-8083-c03b1f6783cd	帳票関連通知用
ConMas Manager	有効期限: 2022/12/31	ログイン中: yoshida [ログアウト] Version: 8.0.22040.001

Webhook通知先	Webhook通知設定名称	Webhook URL	Webhook リクエスト	Webhook パラメーター	Token	リトライ回数
..						0

Webhook通知先	Webhook通知設定名称	Webhook URL	Webhook リクエスト	Webhook パラメーター	Token	リトライ回数
i-Repo Link			GET	帳票定義ID {def_top_id} 入力帳票ID {rep_top_id} ログインユーザーID {login_user_id}		1

[基本設定] アプリケーション連携設定

Webhookにて通知するURLへの要求内容を設定します。

設定項目	内容	置き換え文字	一般	i-Repo WorkFlow i-Repo Link その他
Webhook通知先	連携するWebアプリケーションを“一般”、“i-Repo Link”、“i-Repo WorkFlow”、“その他”から選択します。 詳細な設定を行う場合は“一般”、簡易的な設定を行う場合は“その他”を選択します。		<input type="radio"/> 必須	<input type="radio"/> 必須
通知設定名称 Webhook通知設定名称	設定名称を入力します。		<input type="radio"/> 必須	<input type="radio"/> 必須
Endpoint (URL) Webhook URL	呼び出すWebAPIの（エンドポイント）URLを入力します。	使用可	<input type="radio"/> 必須	<input type="radio"/> 必須
HTTP Method Webhook リクエスト	HTTPメソッドを選択します。 一般：“GET”、“POST”、“PUT”、“DELETE”から選択します。 i-Repo WorkFlow、i-Repo Link、その他：“GET”、“POST”から選択します。		<input type="radio"/> 必須	<input type="radio"/> 必須
Params Webhook パラメーター	一般：パラメーターを Key, Value で設定します。 i-Repo WorkFlow、i-Repo Link、その他：リストから選択します。	使用可	<input type="radio"/> 必須	<input type="radio"/> 必須
Token	HTTPのAuthorizationヘッダの Bearerにセットするtoken値をセットします。			<input type="radio"/>
リトライ回数	リクエスト失敗時のリトライ回数を、リストから選択します。 0～5回まで設定できます。（デフォルト：1）		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
テスト通知ボタン	入力された内容でURLをリクエストします。		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[基本設定] アプリケーション連携設定

設定項目		内容	置き換え文字	一般	WorkFlow Link その他
Authentication		認証方法を“なし”、“基本認証”、“Bearer認証”から選択し、HTTPのAuthorizationヘッダにセットする各値を設定します。		<input type="radio"/>	
	なし	認証を設定しません。		<input type="radio"/>	
	基本認証	ユーザー名、パスワードを設定します。 Headersに編集不可の行 Key=“Authorization”, Value=“Basic <Value>” が追加されます。		<input type="radio"/>	
	Bearer認証	トークンを設定します。 Headersに編集不可の行 Key=“Authorization”, Value=“Bearer <Token>” が追加されます。		<input type="radio"/>	
Headers		HTTPヘッダにセットするパラメーターを Key, Value で設定します。	使用可	<input type="radio"/>	
Body		“none”, “form-data”, “x-www-form-urlencoded”, “raw” から選択します。 選択した項目に応じて、HTTPのボディにセットする各値を設定します。		<input type="radio"/>	
	none	ボディを設定しません。		<input type="radio"/>	
	form-data	パラメーターを Key, Value で設定します。 Headersに編集不可の行 Key=“Content-Type”, Value=“multipart/form-data; boundary=...” が追加されます。 “boundary=”以降は、送信時にランダムな文字列が自動で付与されます。	Value に使用可	<input type="radio"/>	
	x-www-form-urlencoded	Key, Value で設定します。 Headersに編集不可の行 Key=“Content-Type”, Value=“application/x-www-form-urlencoded” が追加されます。	Value に使用可	<input type="radio"/>	
	raw	テキストエリアにデータを設定します。 Headersに Key=“Content-Type”, Value=“text/plain” が追加されます。 Key は編集不可、Value は編集可能です。	使用可	<input type="radio"/>	

[基本設定] Webhookパラメーター

使用できるパラメーター一覧です。

名称	パラメーター名	内容
帳票定義ID	def_top_id	帳票定義IDが値としてセットされます。
入力帳票ID	rep_top_id	入力帳票IDが値としてセットされます。
帳票定義名称	def_top_name	帳票定義名称が値としてセットされます。
入力帳票名称	rep_top_name	入力帳票名称が値としてセットされます。
帳票備考1	report_remarks1	入力帳票備考 1 が値としてセットされます。
帳票備考2	report_remarks2	入力帳票備考 2 が値としてセットされます。
...
帳票備考10	report_remarks10	入力帳票備考 1 0 が値としてセットされます。
システムキー1	system_key1	入力帳票のシステムキー 1 が値としてセットされます。
システムキー2	system_key2	入力帳票のシステムキー 2 が値としてセットされます。
...
システムキー5	system_key5	入力帳票のシステムキー 5 が値としてセットされます。
ログインユーザーID	Login_user_id	ログインユーザーIDが値としてセットされます。

[基本設定] Webhookパラメーターの追加、削除

- Webhook通知先が “i-Repo Link”, “i-Repo WorkFlow”, “その他” の場合

Webhookパラメーターは、画面上の“追加”ボタンで追加、選択値を空にして削除します。

※デフォルトで「帳票定義ID」、「入力帳票ID」が入りますが、不要な場合は空にして削除ください。

パラメーターの追加
("追加"ボタンクリック)

パラメーターの削除
(空の行を選択)

Webhook パラメーター	帳票備考	値
	帳票備考 1	{report_remarks1}
	帳票備考 2	{report_remarks2}
	帳票備考 3	{report_remarks3}

Webhook パラメーター	帳票備考	値
	帳票備考 1	{report_remarks1}
	帳票備考 2	{report_remarks2}
	帳票備考 3	{report_remarks3}

Webhook パラメーター	帳票備考	値
	帳票備考 1	{report_remarks1}
	帳票備考 2	{report_remarks2}
	帳票備考 3	{report_remarks3}

Webhook パラメーター	帳票備考	値
	帳票備考 1	{report_remarks1}
	帳票備考 3	{report_remarks3}

[基本設定] Webhookパラメーターの追加、削除

➤ Webhook通知先が“一般”の場合

Params, Headers, Body のパラメーターは、画面上の“追加”ボタンで追加、“削除”ボタンで削除します。

The diagram illustrates the process of adding a parameter. It shows two states of a 'Params' section. In the first state, there is one parameter with 'Key' 'param1' and 'Value' 'aaa'. A green callout bubble with a '+' icon and the text 'パラメーターの追加 (“追加”ボタンクリック)' points to the '+' button. In the second state, a second empty parameter row has been added below the first one, highlighted with a dashed green box. A green arrow points from the '+' button in the first state to the new row in the second state.

Key	Value
param1	aaa

Params

Key	Value
param1	aaa

Params

The diagram illustrates the process of deleting a parameter. It shows two states of a 'Params' section. In the first state, there are two parameters: 'param1' with value 'aaa' and 'param2' with value 'bbb'. A green callout bubble with a '-' icon and the text 'パラメーターの削除 (“削除”ボタンクリック)' points to the '-' button next to 'param2'. A green arrow points to the right. In the second state, only the 'param1' parameter remains, and the 'param2' parameter has been removed. A '+' button is visible at the bottom left of the 'Params' section.

Key	Value
param1	aaa
param2	bbb

Params

Key	Value
param1	aaa

Params

[基本設定] Webhookパラメーターの注意点

Webhook通知先に “i-Repo Link”, “i-Repo WorkFlow”, “その他” を選択している場合、Webhookパラメーターはリストから選択しますが、画面右側のボックスにはフリー入力が可能となっています。{xxxxxx}の文字列は選択された項目の置換文字列として利用していますので、変更すると通知の際に選択された項目の内容として送信されず、フリー入力された文字列がそのまま送信されます。

例)
“入力帳票ID”を選択。自動セットされた“{rep_top_id}”を“X X X X”に変更

WebhookでURL要求の際、パラメーターは以下となります。

パラメーター名	値
rep_top_id	X X X X

Webhook パラメーター	選択項目	値
	帳票定義ID	{def_top_id}
	入力帳票ID	x x x x
	ログインユーザーID	{login_user_id}

[基本設定] 各通知のOn/Off設定

Webhookを行いたい通知のOn/Offを設定します。
※先にアプリケーション連携設定を行う必要があります。

①通知設定の「編集」をクリック

通知種別	通知設定
申請通知	通知しない
差戻通知	通知しない
承認通知	通知しない
編集保存通知	通知しない
完了通知	通知しない
変更通知	通知しない

通知設定編集

申請通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない
差戻通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない
承認通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない
編集保存通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない
完了通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない
変更通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない
端末申請通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない
端末承認通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない
定義申請通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない
定義差戻通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない
定義承認通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない
スケジュール登録通知	<input type="radio"/> 通知する <input checked="" type="radio"/> 通知しない

②通知する、しないを設定

③「登録」をクリックして設定保存

登録 キャンセル

使用されているWebhookパラメーターによっては、通知できない設定があります。
例えば、“定義承認通知”にはWebhookパラメーターの“入力帳票ID”は使用することはできません。
設定しようとしても通知設定画面では、以下画面のようにエラーメッセージを表示し設定保存できません。
詳しくは「各通知で使用できるWebhookパラメーター対応表」を参照ください。

- スケジュール登録通知にはWebhookパラメーター帳票定義IDを指定できません。
- 定義承認通知にはWebhookパラメーター入力帳票IDを指定できません。

一覧へ戻る 通知設定編集

システム管理

ユーザー管理

申請通知	<input checked="" type="radio"/> 通知する <input type="radio"/> 通知しない
差戻通知	<input checked="" type="radio"/> 通知する <input type="radio"/> 通知しない

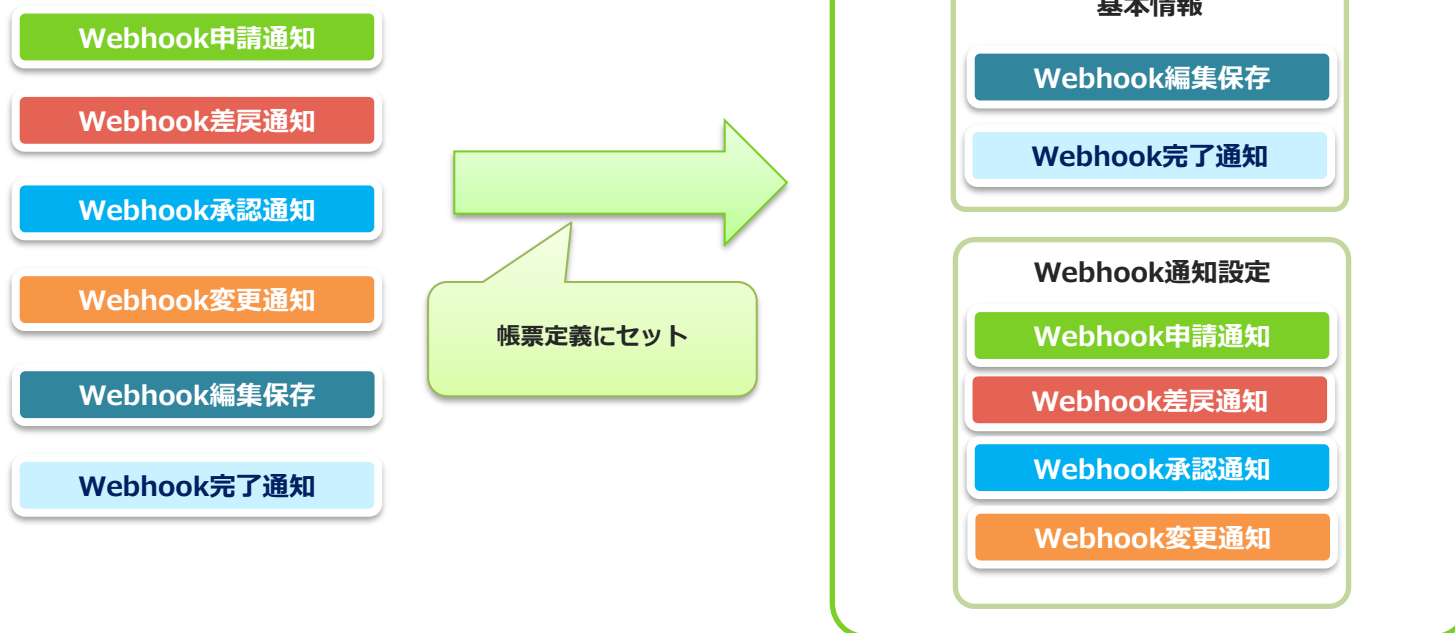
[基本設定] 各通知で使用できるWebhookパラメーター対応表

名称	申請通知	差戻通知	承認通知	編集保存通知	完了通知	変更通知	端末申請通知	端末承認通知	定義申請通知	定義差戻通知	定義承認通知	スケジュール登録通知
帳票定義ID	○	○	○	○	○	○			○	○	○	
入力帳票ID	○	○	○	○	○	○						○
帳票定義名称	○	○	○	○	○	○			○	○	○	
入力帳票名称	○	○	○	○	○	○						○
帳票備考1~10	○	○	○	○	○	○						
システムキー1~5	○	○	○	○	○	○						
ログインユーザーID	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

[定義設定] 帳票定義への通知設定

申請、差戻、承認、変更、編集保存、完了通知を行うには、帳票定義への設定が必要です。
システム管理で作成したWebhook通知設定を帳票定義にセットします。

- 編集保存・完了通知は帳票定義単位にテンプレートを設定することができます。
「帳票定義に編集保存、完了通知テンプレートを設定」参照
- 申請・差戻・承認通知はクラスター単位にテンプレートを設定することができます。
「帳票定義に申請・差戻・承認通知を設定」参照
- 変更通知は承認、画像系以外のクラスター単位にテンプレートを設定することができます。
「帳票定義に変更通知を設定」参照



[定義設定] 帳票定義に編集保存、完了通知を設定

- 帳票定義の基本情報編集画面で設定します。

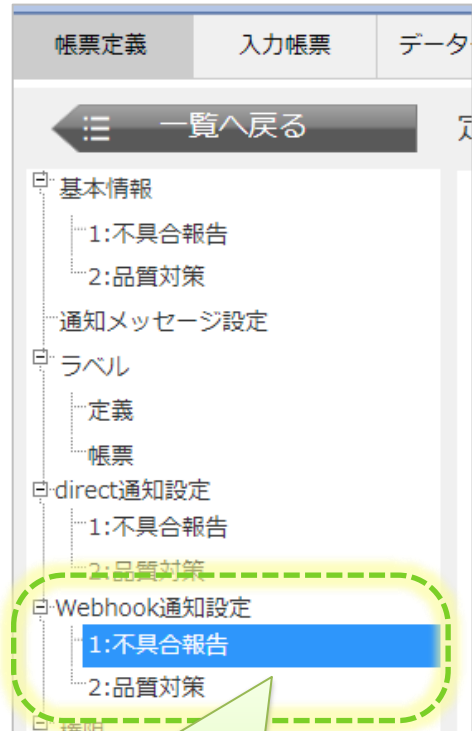
The screenshot shows the ConMas Manager interface. The top navigation bar includes '帳票定義', '入力帳票', 'データ出力', '自動帳票作成', 'ラベル管理', '図書管理', 'スケジュール', 'カスタムマスター', 'カスタムメニュー', and 'バインダー'. The main content area shows a bill definition named '不具合報告&品質対策シート'. A callout box labeled '①基本情報をクリック' points to the '基本情報' tab. Another callout box labeled '②“編集”をクリック' points to the '編集' button. A large green arrow points down to a detailed view of the notification settings table.

編集保存webhook通知	<input type="text"/>
完了webhook通知	テスト用001
画像・PDFメール添付送信可否	可能

③システム管理で設定したWebhook通知設定一覧からそれぞれ選択します。

[定義設定] 帳票定義に申請、差戻、承認通知を設定

- 帳票定義のWebhook通知設定画面で承認クラスター毎に設定します。



①Webhook通知設定のシート名をクリック

承認クラスター				編集
47	承認	Approve	Required=0 SignType=0	申請webhook通知: 承認webhook通知: 差し戻しwebhook通知: 編集

②編集をクリック

申請webhook通知:

承認webhook通知:

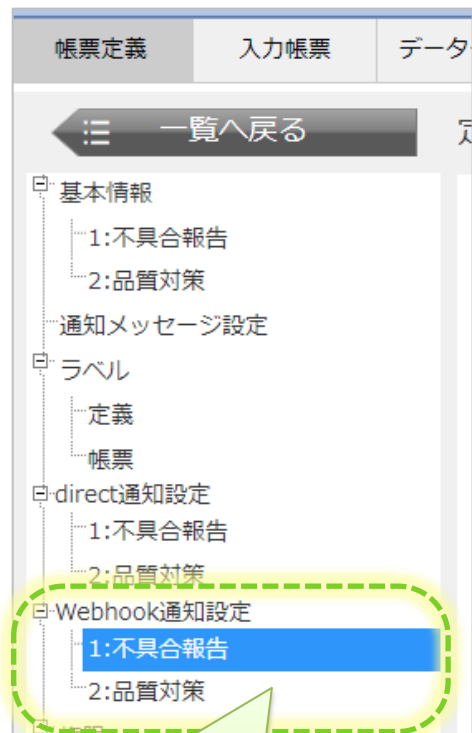
差し戻しwebhook通知:

登録 キャンセル

③システム管理で設定したWebhook通知設定一覧からそれぞれ選択し、登録をクリックして設定を保存します。

[定義設定] 帳票定義に変更通知を設定

- 帳票定義のWebhook通知設定画面で各クラスター毎に設定します。



1	作成日	Date	Required=1 AutoInput=0 FirstOnly=0 ConfirmDialog=0 Day=1 DateFormat=yyyy年MM月dd日(ccc) Align=Center Font=Arial FontSize=11 Weight=Bold Color=0,0,0 DefaultFontSize=11	変更webhook通知 : 以下の条件に当てはまればwebhook通知 編集
---	-----	------	--	---

②編集をクリック

変更webhook通知 : 当てはまればwebhook通知

入力値がクリアされた時

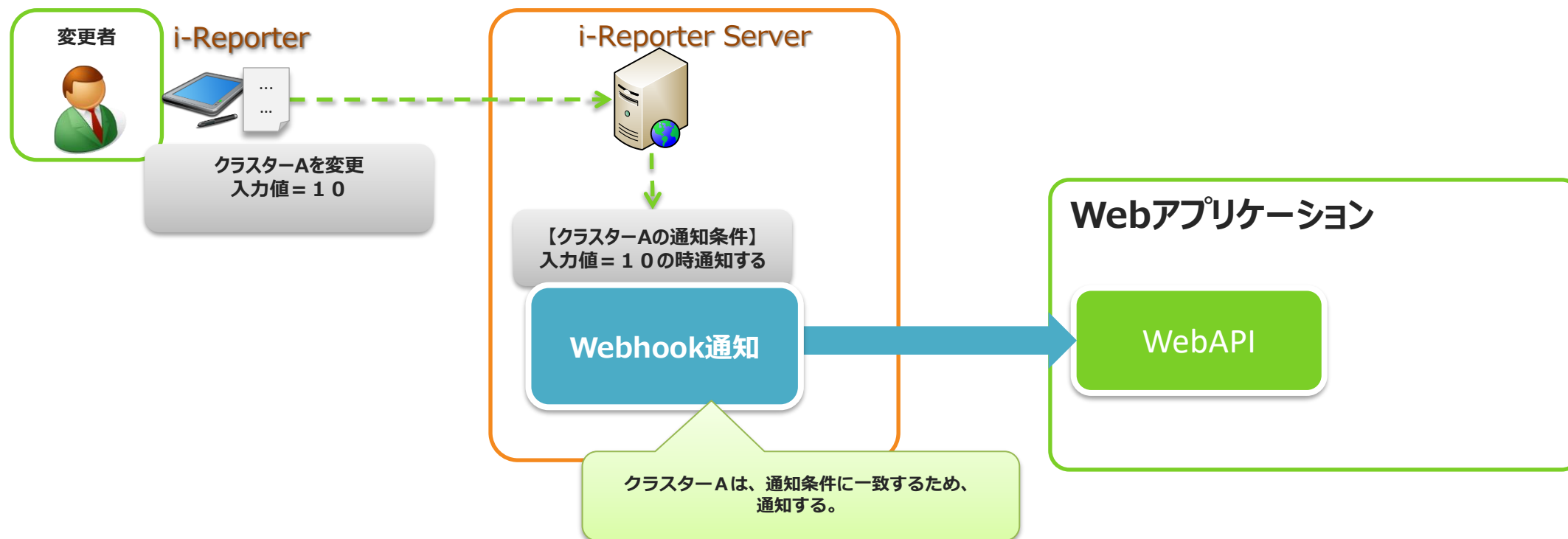
2022/04/08 に等しい ~

③システム管理で設定したWebhook通知設定一覧からそれぞれ選択し、登録をクリックして設定を保存します。

①Webhook通知設定のシート名をクリック

[定義設定] 変更通知の条件設定

- 作成・査閲クラスターを除き、変更通知がセット可能クラスターについては、変更通知条件が設定できます。
- 変更通知条件を設定すると、クラスターの入力値が“ある値”になった時のみ通知することが可能になります。
- 通知条件は、クラスターの種別毎に設定できる通知条件が異なります。※次ページを参照ください。
- 通知条件を設定していない場合は、クラスター入力値が変更された場合にすべて通知します。



[定義設定] 変更通知条件 ① - キーワード条件

- 設定可能なクラスター種別
 - キーボードテキスト、手書きデジタル
- クラスター入力値に設定したキーワードが含まれていれば、Webhookを通知します。
キーワードは、10個まで設定可能です。
- 入力値がクリアされた時
チェックすると入力値をクリアした時にWebhookを通知します。
※設定すると、キーワード設定はクリアされます。

以下の条件に当てはまればwebhook通知

入力値がクリアされた時

キーワード1

キーワード2

キーワード3

キーワード4

キーワード5

キーワード6

キーワード7

キーワード8

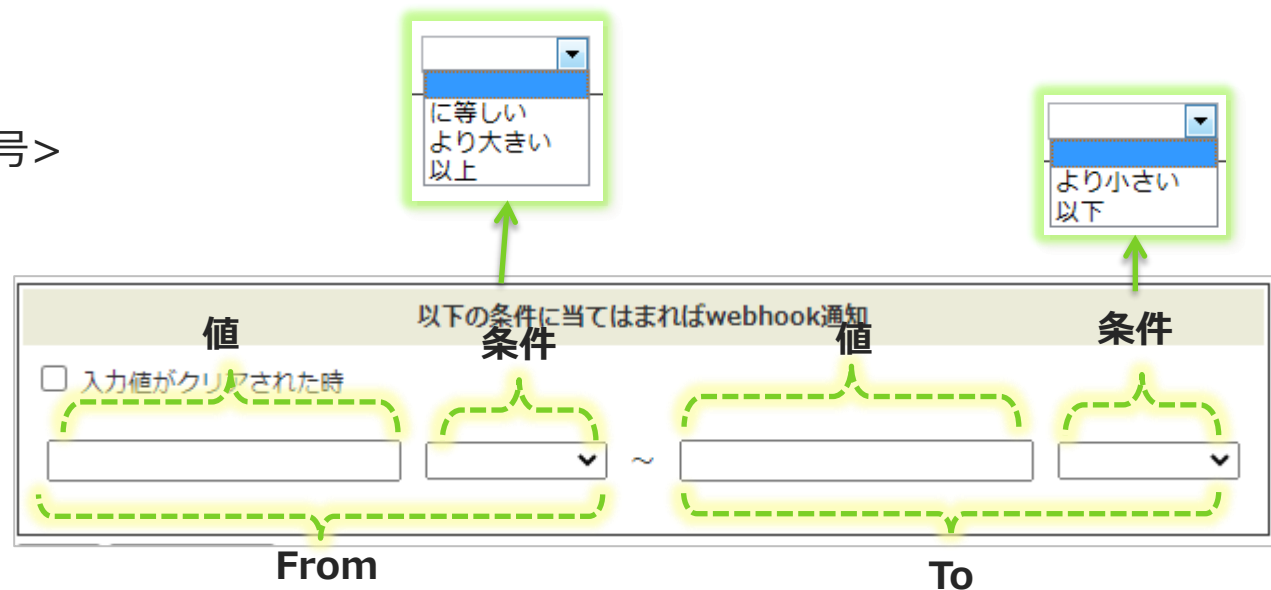
キーワード9

キーワード10

キーワード設定

[定義設定] 変更通知条件 ② - 範囲条件

- 設定可能なクラスター種別
 - 数値選択、数値、時間数、年月日、カレンダー年月日、時刻、トグル集計、計算式
- クラスター入力値が設定したFrom, To範囲内 又は一致した時にWebhookを通知します。
From、Toにはそれぞれ、条件が設定可能です。
 - From条件
 - に等しい
入力値がFrom値に等しい時に通知します。符号=
より大きい
入力値がFrom値より大きい時に通知します。符号<
以上
入力値がFrom値以上の時に通知します。符号 \leq
 - To条件
 - より小さい
入力値がTo値より小さい時に通知を行います。符号>
以下
入力値がTo値以下の時に通知します。符号 \geq
- 入力値がクリアされた時
チェックすると入力値をクリアした時に通知されます。
※設定すると範囲設定はクリアされます。



[定義設定] 変更通知条件 ③ - チェック条件

- 設定可能なクラスター種別
 - チェッククラスター
- 入力値が設定した条件に、当てはまるとWebhookを通知します。
設定値には「選択値」と「条件」があり、この2つを組み合わせることで条件設定を行います。
 - 選択値
クラスター入力値を選択します。
チェッククラスターの場合は、「チェックあり」のみが選択出来ます。
 - 条件
 - に一致する
 - に一致しない

以下の条件に当てはまればwebhook通知

選択値

選択値

条件

チェックあり

に一致

に一致しない

[定義設定] 変更通知条件 ④ - 選択条件

- 設定可能なクラスター種別
 - 単一選択、トグル選択
- クラスター入力値が設定した条件に、当てはまるとWebhookを通知します。
設定値には「選択値」と「条件」があり、この2つを組み合わせることで条件設定を行います。
 - 選択値
クラスター入力値を選択します。
 - 条件
 - に一致する
 - に一致しない
- 入力値がクリアされた時
チェックすると入力値をクリアした時に通知されます。
※設定すると、選択条件設定はクリアされます。

以下の条件に当てはまればwebhook通知

入力値がクリアされた時

選択値

選択値 条件

aaa
bbb

に一致
に一致しない

[定義設定] 変更通知条件 ④ - 複数選択条件

- 設定可能なクラスター種別
 - 複数選択
- クラスター入力値が設定した条件に、当てはまるとWebhookを通知します。
設定値には「選択値」と「条件」があり、この2つを組み合わせることで条件設定を行います。
 - 選択値
クラスター入力値を選択します。
 - 条件
 - に一致する
 - に一致しない
 - のいずれかを含む
 - のいずれも含まない
- 入力値がクリアされた時
チェックすると入力値をクリアした時に通知されます。
※設定すると、複数選択条件設定はクリアされます。

以下の条件に当てはまればwebhook通知

入力値がクリアされた時

選択値

まぐろ
サーモン
甘えび
玉子

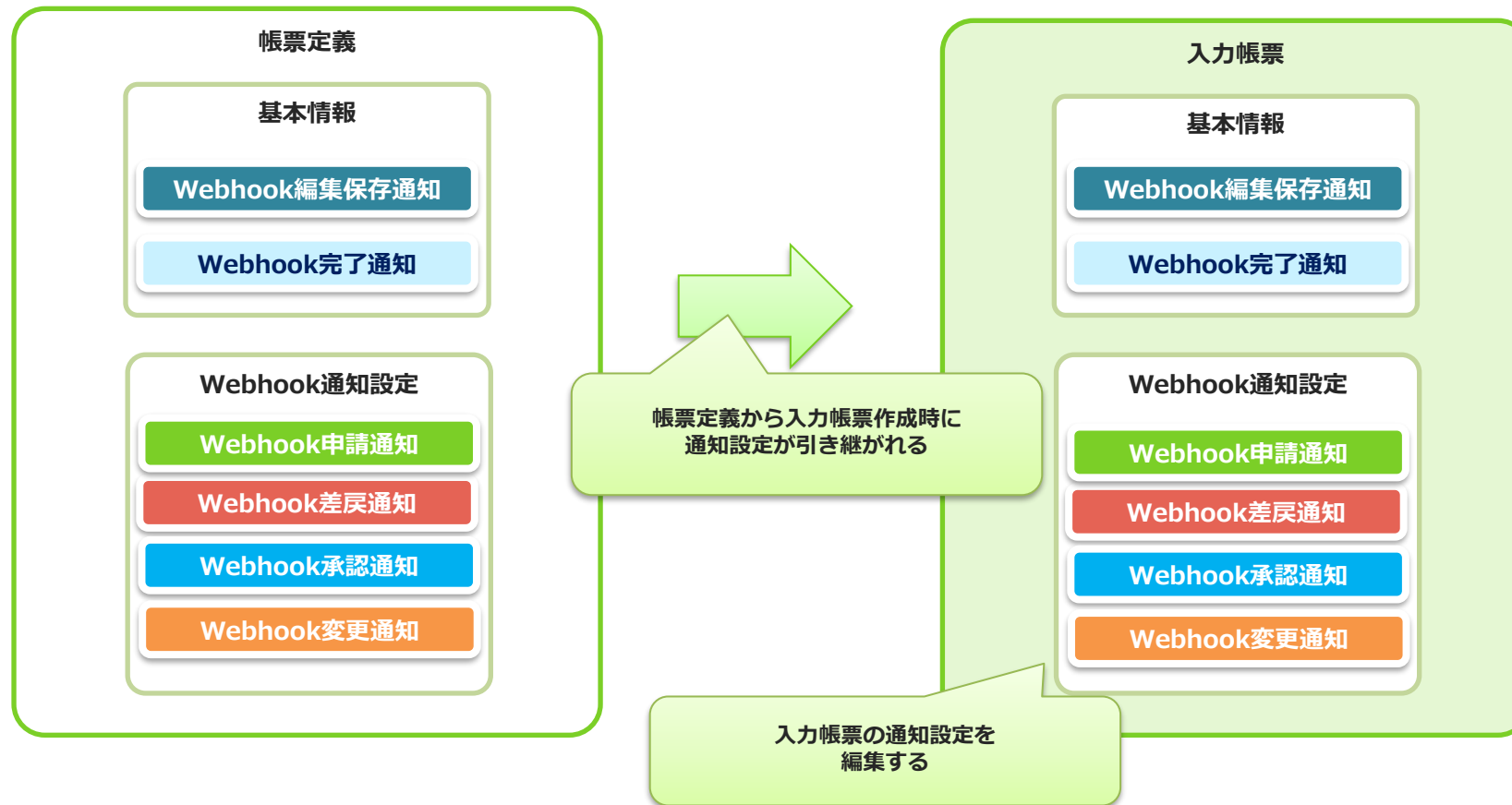
条件

に一致
に一致しない
のいずれかを含む
のいずれも含まない

[帳票設定] 入力帳票へのWebhook通知設定

入力帳票毎に個別にWebhook通知設定を変更することもできます。

- 帳票定義で設定された各種Webhook通知設定は、設定情報が入力帳票に引き継がれます。
- 入力帳票毎に個別に通知設定を変更したい場合は、帳票定義ではなく、入力帳票の通知設定を編集します。



【帳票設定】 入力帳票の編集保存、完了通知設定を変更

- 入力帳票の基本情報編集画面で変更します。

The screenshot shows the 'Input Bill' editing interface. At the top, there are tabs for '帳票定義', '入力帳票', 'データ出力', '自動帳票作成', 'ラベル管理', '図書管理', 'スケジュール', 'カスタムマスター', and 'カスタムメニュー'. The '入力帳票' tab is active. Below the tabs, there is a navigation bar with a '一覧へ戻る' button and the text '帳票名: XXX検査結果報告書'. On the right side of the navigation bar, there is an '入力履歴' button and an '編集' (Edit) button, which is circled in green. A callout bubble points to the '編集' button with the text '②「編集」をクリック'. On the left side, there is a sidebar with a '基本情報' tab, which is also circled in green. A callout bubble points to this tab with the text '①基本情報を選択'. Below the navigation bar, there is a '公開' (Publish) button and a search bar. A large green arrow points downwards from the '編集' button to the next screenshot.

The second screenshot shows a dialog box for editing the 'webhook notification template'. It has two rows: '編集保存webhook通知テンプレート' and '完了webhook通知テンプレート'. The '完了webhook通知テンプレート' row is selected, and a dropdown menu is open, showing '帳票関連通知用' as the selected option. A callout bubble points to the dropdown menu with the text '③通知設定選択して変更'.

[帳票設定] 入力帳票の申請、差戻、承認、変更通知設定を変更

- 入力帳票のWebhook通知設定画面でクラスター毎に通知設定を変更します。

Webhook通知設定メニューのシート名をクリック

タイプ	設定値	Webhook通知設定
		変更webhook通知： 帳票関連通知用
		以下の条件に当てはまればwebhook通知
		キーワード 1 : キーワード 2 : キーワード 3 :

10 チェック Check
Required=1
Marker=Circle
LineColor=0,0,0
BrushColor=0,0,0
Group=-1
LineWidth=2

変更webhook通知： 帳票関連通知用

以下の条件に当てはまればwebhook通知

登録 キャンセル

テンプレートを選択して「登録」をクリック

「編集」をクリック

送信履歴

Webhook通知の履歴を検索、参照します。

- 検索条件を指定して絞り込むことができます。
- 検索結果から再送信、削除、CSV出力ができます。
- 一度に出力できる最大件数を超えると、CSVファイルの最後に下記のメッセージが追加されます。
最大件数以上のデータを出力したい場合は、一度出力した後、検索条件を変更して再度出力してください。
 - “Truncated to 100,000 records.”

The screenshot shows the 'Webhook送信履歴' (Webhook Delivery History) page. The left sidebar contains a navigation menu with 'Webhook通知設定' (Webhook Notification Settings) expanded, and '送信履歴' (Delivery History) selected. The main area has search filters for date, status, and notification type. Below the filters is a table of results with columns for date, status, type, name, parameters, and error content. Callouts highlight the '送信履歴' menu item, the 'CSV' export button, the '再送信' (Resend) button, and the '削除' (Delete) button.

Webhook通知設定メニューの「送信履歴」を選択

検索結果をCSV出力

行の内容を即時再送信

チェックした行を削除

送信日時	ステータス	通知タイプ	通知設定名称	パラメータ情報	エラー内容
2023/12/06 13:25:59	送信失敗	端末承認通知	端末申請用		
2023/12/06 13:14:24	送信失敗	端末申請通知	端末申請用		